

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

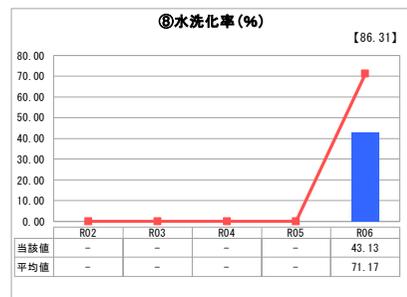
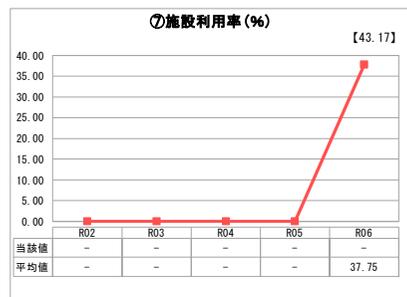
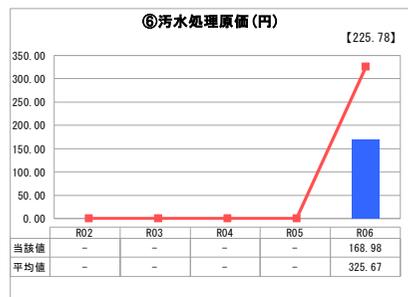
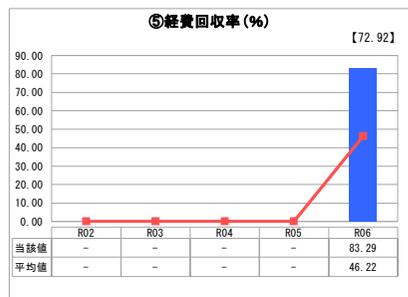
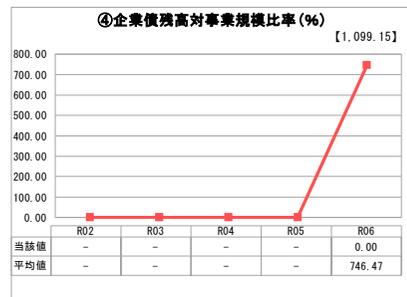
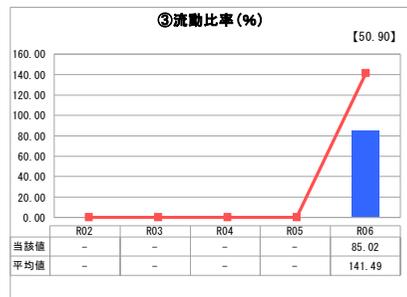
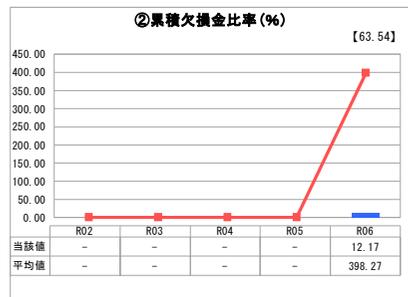
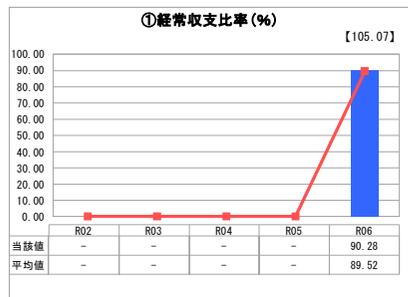
香川県 三木町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	76.42	7.93	-	2,731

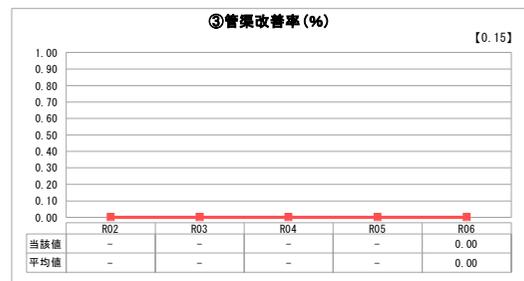
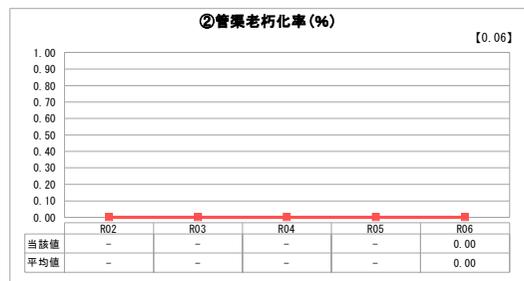
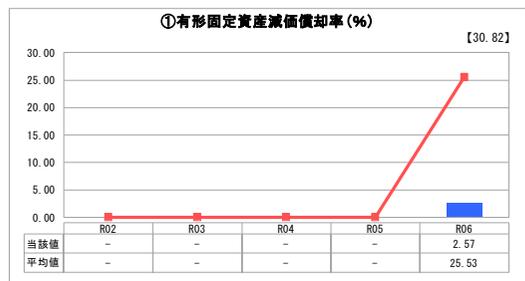
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
26,877	75.78	354.67
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,126	0.74	2,872.97

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

本事業は処理場を有しておらず、公共下水道の処理場にて汚水処理を行っていることから、施設等の工事については、公共下水道事業で行っている。そのため、維持管理は公共下水道と共同で行っていることから、経費回収率は高めとなり汚水処理原価も低くなっている。

今後、維持管理に係る経費は引き続き増加すると思われるが、新規分譲住宅地ができるなど、下水道への接続増加が見込まれることもあり、下水道利用者の増加に伴い水洗化率の改善が見込まれる。

また、使用料収入で賄えない経費については、一般会計からの繰入金にて補填しており、処理場施設は公共下水道にて整備しているため企業債の借入れもないため、償還もない。

### 2. 老朽化の状況について

本町は供用開始から経過年数が浅いことから、該当するものがない。

## 全体総括

高齢化と人口減少が進んでいるが、新規分譲住宅地も造成や公共施設の建設など使用料の増加が見込まれる要素もあるため、引き続き既存地域の普及啓発に努めることで接続率の向上による収益増加に取り組むことで、健全経営の維持に努める。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。